



「子ども110番の現場」 ～工事現場のやさしい赤鬼が子どもの防犯活動～

昨今の子供をめぐる事件が多発していることから、信夫山国道安全協議会では、工事現場の交通整理や安全巡視のノウハウを生かし工事現場周辺の地域を守る防犯活動を始めました。

このお話は、見かけはこわいがやさしい鬼(現場作業員)が鬼ヶ島(工事現場)周辺の通学路や川等の危険箇所を自転車でパトロールし、鬼ヶ島(現場事務所)を子供達の避難場所として利用してもらい子供達を守る強い味方となるお話です。

これから子供達は夏休みに入り、外で遊ぶ機会も増えることと思います。何かございましたらお気軽に声をかけて下さい。



この看板が目印

鬼達へのご意見・ご要望をHP上で受付しております。
福島県河川国道事務所HP>地域の広場>なんでもQ&Aコーナーへお気軽にお寄せ下さい。



福島民報(朝刊) 12面
平成18年7月16日



※実在の人物・建物に角はついておりません

鬼の出没ポイント

- 福島市大森地内(大森川橋下部工工事)
- 福島市成川地内(成川地下道工事)
- 桑折町上郡地内(谷地道路舗装工事)
- 大玉村大山地内(東地歩道工事、堂ヶ久保道路改良工事)

信夫山国道出張所・東北中央自動車道 合同安全パトロール開催

7月18日(火)、国道改築事業と新直轄事業の合同安全パトロールが開催されました。福島河川国道事務所事故防止対策委員会のメンバーの他、両事業の担当職員・施工業者さん達がそろう現場点検の後、お互いに現場の安全対策について検討会をしました。

